

長期間使用しない場合

1週間以上使用しない場合は、保管洗浄機能を使用し、ヘッドのノズルとインクの排路をクリーニングしてください。その後、本機を保管してください。

- 重要!** ・使用しない間も主電源は切らないでください。
ヘッドのノズル保護のため、ノズル詰まりを防ぐ機能が自動的に働きます。



“ニアエンド”や“インクエンド”が表示されたインクボトルは新品のボトルに交換してください。洗浄動作の際に、液やインクの吸引を行います。このとき、インクエンドまたはニアエンドを検出していると、洗浄動作が行えなくなります。

・ワーニングメッセージ“廃インクタンク確認”が表示された場合、廃インクタンクを確認し、状況に応じて取扱説明書「第4章 お手入れ」の「廃インクタンク確認メッセージが表示されたら」を参照して操作をしてください。

1 ローカルで、**FUNC1 (MENU)** を押す

2 **▲ ▼** を押して“メンテナンス”を選び、**ENTER** キーを押す

・メンテナンスメニューが表示されます。

3 **▲ ▼** を押して“ステーションメンテ”を選び、**ENTER** キーを押す

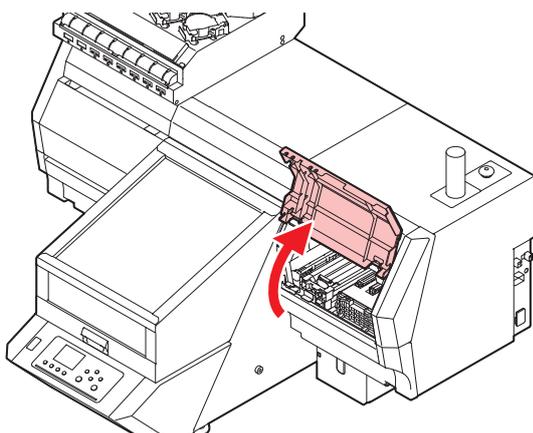
・ステーションメンテメニューが表示されます。

4 **▲ ▼** を押して“保管洗浄”を選び、**ENTER** キーを押す

・“保管洗浄”が選択され、キャリッジが左に移動します。

重要! ・ディスプレイには「終了:ent」と表示されますが、手順8に進むまでは**[ENTER]**を押さないでください。

5 右側のメンテナンスカバーを開ける



6 ワイパーを清掃する

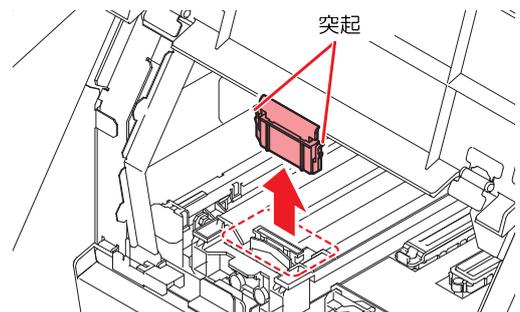
- ・ワイパーがゴムワイパーの場合は手順6-1に進んでください。
- ・ワイパーが吸引ワイパーの場合は手順6-2に進んでください。

6-1

(ゴムワイパー使用時)

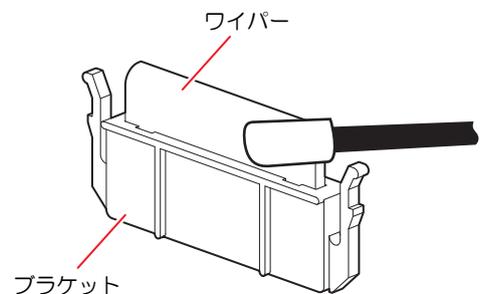
ワイパーとブラケットを清掃する

(1) ワイパー両端の突起を持って引き抜く

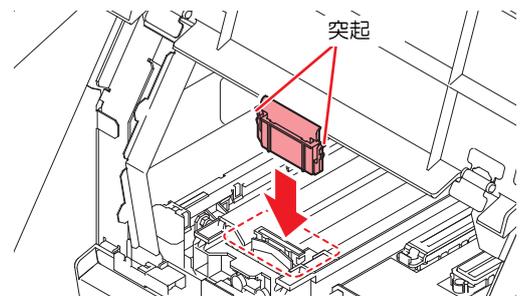


(2) ワイパーとブラケットを清掃する

・ワイパーとブラケットに付着したインクを、メンテナンス液を含ませた清掃棒で拭き取ります。メンテナンス液は、残らないように拭き取ってください。



(3) ワイパー両端の突起を持ち、元の位置に差し込む



(4) 手順7に進んでください。

6-2

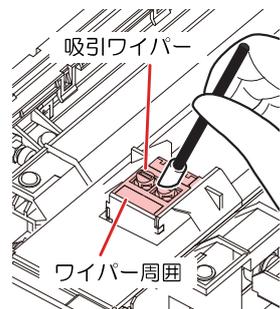
(吸引ワイパー使用時)

吸引ワイパーとワイパー周囲を清掃する

- 清掃棒にメンテナンス液を含ませて清掃します。
- メンテナンス液は、残らないように拭き取ってください。



UJF-3042MkII/6042MkII
の場合

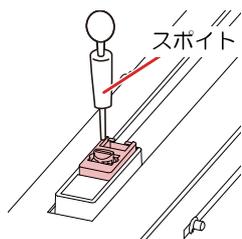


UJF-3042MkII e/6042MkII e
の場合

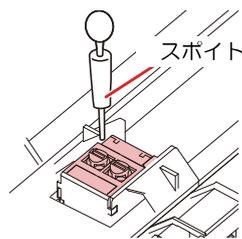


ワイパーチューブ詰まり予防のため、週1回チューブを清掃してください。

- (1) メンテナンス液をスポイトに3cc入れる。
• 液量はスポイトの目盛を参考にしてください。
- (2) 吸引ワイパーの口にメンテナンス液を流し込む。
• 流し込む速度の目安：1cc/秒



UJF-3042MkII/6042MkII
の場合

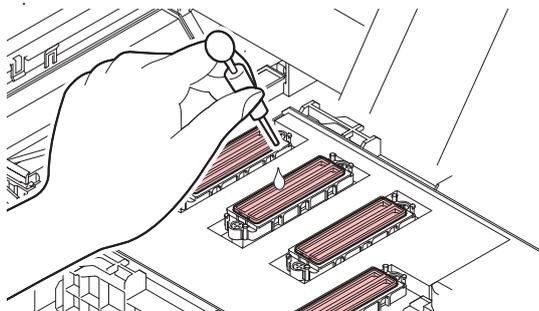


UJF-3042MkII e/6042MkII e
の場合

7

メンテナンス液を、キャップ一杯に満たす

- スポイトにメンテナンス液を取り、キャップ一杯になるまで満たします。キャップからあふれる寸前まで液を満たしてください。



8

メンテナンスカバーを閉め、**ENTER** キーを押す

9

▲ **▼** を押して、メンテナンス液の放置時間を設定する

- 設定値：1～10分（1分単位）

10

ENTER キーを押す

- ノズルの洗浄を実行します。
- ノズルの洗浄が終了すると、ヘッドが左に移動します。

11

“洗浄液を満たす”が表示されたら
右側のメンテナンスカバーを開ける

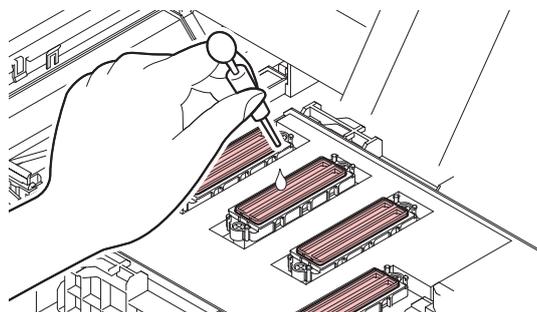
重要!

- ディスプレイには「終了：ent」と表示されますが
手順13に進むまでは**[ENTER]**を押さないでください。

12

メンテナンス液を、キャップ一杯に満たす

- スポイトにメンテナンス液を取り、キャップ一杯になるまで満たします。キャップからあふれる寸前まで液を満たしてください。



13

メンテナンスカバーを閉じ、**ENTER** キーを押す

- 初期動作後、手順2の表示に戻ります。
- 以上で終了です。